

「第3次宇都宮市観光振興プラン（案）」について

1 策定の目的

本市が目指すスーパースマートシティを構成する「地域経済循環社会」の実現に向け、社会経済や本市観光を取り巻く環境の変化に的確に対応した本市における観光振興策を明確化し、市や関係団体、観光事業者等が連携・協力しながら観光振興を計画的に推進するため、「第3次宇都宮市観光振興プラン」を策定した。

2 位置づけ

「第6次宇都宮市総合計画」の分野別計画であり、政策の柱「「魅力創造・交流の未来都市」の実現に向けて」に位置する。

3 計画期間

令和5年度から令和9年度までの5年間

4 策定経過

令和4年 4月～ 庁内会議【ワーキング2回、策定委員会2回、関係部長会議1回】
10月～ 策定懇談会（有識者や市内観光事業者、関係団体等で構成）の開催【2回】
令和5年 1月 政策会議、パブリックコメント

5 計画の内容・特徴

(1) 内容

「第3次宇都宮市観光振興プラン」概要版 … 参考1 参照

(2) 特徴

国等の動きや観光客のニーズ等の変化のほか、LRTなどの新たな資源、本市観光の課題等を踏まえながら、基本戦略のターゲットや考え方を設定し、戦略的に観光事業に取り組む。

ア 基本戦略のターゲット

市観光動態調査や人の流れ等を集約したビッグデータをもとに「首都圏在住者」、「若年層（20代カップル、30代ファミリー層など）」、「アジア圏」、「MICE参加者やビジネス客」とした。

イ 基本戦略の考え方

「“オール宇都宮”による観光振興」と「多彩かつ質の高い観光に向けたデジタルの積極的な利活用」を基本戦略の考え方とし、目指すべき観光都市像の実現につながるよう、観光資源の発掘・磨き上げや効果的な魅力発信、おもてなしの充実等を推進するための基本戦略及び推進施策を設定した。

ウ 基本戦略

基本戦略 I 本市特有の観光資源の更なる発掘と磨き上げ強化

- ・ 交流人口の拡大と新たな魅力を創出する多彩な観光資源の発掘・磨き上げ

基本戦略 II 選ばれるための効果的な魅力発信の更なる推進

- ・ 旅行先やMICE開催地として選んでもらえるような戦略的な観光プロモーションやMICEの推進

基本戦略 III 本市の魅力を活かしたインバウンドの更なる推進

- ・ 外国人の誘客促進につなげるインバウンドの取組の展開

基本戦略 IV 本市への誘客を加速させる広域連携の強化

- ・ 広域連携のメリットを発揮させた県内外の自治体等との連携強化

基本戦略 V 官民連携による受入体制とおもてなしの充実

- ・ 新たな来訪者の獲得と再来訪を促すデジタル等の活用と官民連携による観光客の受入体制整備やおもてなしの充実

6 パブリックコメントの結果

応募者数 5名、意見数 21件 … 詳細は **別紙** 参照

区分	処理区分	件数
A	意見の趣旨等を反映し、プランに盛り込むもの	0件
B	意見の趣旨等は、プランに盛り込み済みと考えるもの	1件
C	プランの事業実施にあたり参考とするもの	13件
D	プランに盛り込まないもの	2件
E	その他、要望・意見等	5件
計		21件

7 今後のスケジュール

令和5年2月下旬 二役報告、序議
策定